

多摩区

中野島おひさま春まつり

推進員のソーラーチームが参加

地元市民で作る、太鼓、ダンス、もちつきなど楽しい催しがいっぱいのお祭りも5年目です。毎年参加しておひさまパワーを実演しています。今年は自然エネルギー推進の5団体が参加、「再エネ電力へ切替」アピールもありました。自然エネルギークイズラリーも行い、多くの参加者に地球温暖化や自然エネルギーについて考えていただきました。



まちなか 遊縁地

多摩区まちづくり協議会・多摩エコスタイル（推進員が参加）プロジェクトでは、地域の空き地を活用してコミュニティの場をつくる「まちなか遊縁地」にエコ活動の立場で参加しています。ソーラーなどの紹介のほか、模擬店でリユース食器を使って、来場者がごみ減量を考えるきっかけにしています。5月はリユース食器の紛失がゼロ。7、9、11月も継続予定です。



地域の寺子屋「遊びの縁日」

～作って遊ぼう 考えて遊ぼう 外でも遊ぼう～

5月27日大島小学校で地域の寺子屋「遊びの縁日」が開催されました。省エネグループからは「体験工作～クリップモーターを作ってみよう～」を提供し、21人の参加がありました。子どもたちにとっては普段あまり体験したことのない細かい作業でしたので、悪戦苦闘の様子でしたが、みんな最後まで諦めずに頑張って工作した結果、エナメル線コイルがクルクル回りだしたのをみて歓声をあげていました。



川崎たねだんごプロジェクト

川崎たねだんごプロジェクトは、19期地域環境リーダー育成講座の修了生6名が、「生物多様性かわさき戦略」の将来ビジョン実現を目指し、「人と生き物をつなげる」、「生き物をつなげる」、「情報をつなげる」をテーマに4月より活動を開始しました。「人と生き物をつなげる」活動として、新しく楽しい種まき手法の「たねだんご」作りを、市民イベントで開催しています。



6月17日CC等々力エコ暮らしこフェアでの「たねだんご」づくりイベント

編集後記

昨今は特別珍しいことではなくなっているグリーンカーテン。当センターでも例年通り実施中です。本来の目的のみならず、緑は心も癒されます。

暑い夏もこれから本番、「COOL CHOICE」や「COOL BIZ」を意識しつつ乗り切っていこうと思います。

※川崎市地球温暖化防止活動推進センターは、川崎市から指定を受けた認定NPO法人アクト川崎が運営しています。

【開室日】水曜日～日曜日 午前10時～午後5時

【閉室日】月曜日、火曜日、12月29日～1月4日、高津市民館閉館日

こんにちは！ CC かわさき交流コーナーです！

<http://www.cckawasaki.jp/kwccca/>

川崎市地球温暖化防止活動推進センターだより



エコちゃんず通信 No. 30

2017.7.20 発行

エコちゃんず通信は、CC かわさき交流コーナーにある川崎市地球温暖化防止活動推進センターのニュースレターで年4回発行します

環境イベント@小黑恵子童謡記念館

「モンキーパズル」「ドラキュラのうた」などの童謡の作詞家で川崎で生まれ育った小黑恵子氏の生家が「小黑恵子童謡記念館」として、2017年4月1日に「アート&エコロジー」をテーマに、リニューアルオープンしました。川崎市地球温暖化防止活動センターでは、高津区諏訪にある同館と連携して講座などを開催しました。今後もさまざまな企画を予定しています。



体験イベント

4月30日(日)

南極の音を聞こう！ ～ホラ、耳をすまして～

南極の氷を観察するイベントが開かれ、元南極観測隊員から南極の自然や生活について、映像や写真を交えたお話を聞きました。今回のイベント名は小黑恵子氏の童謡「ホラ、耳をすまして」にちなんだもの。当日は南極の氷が配られ、氷に閉じ込められた南極の空気がパチパチと弾け出す音に参加者は耳をすませていました。



童謡記念館で ソーラークッキング

とても良い天気の中、ソーラーパネルが搭載されていて太陽光で発電できるソーラーラジオで、小黑恵子さんの童謡CDをかけながら、ソーラーで焼いたピザパンなどを道行く皆さんに試食していただきました。天候にも恵まれ、とても気持ちの良い休日となりました。



やあ こんにちは！ ～緑や木を感じ、体で表現しよう～

5月のこどもエコちゃんずクラブは、小黑恵子童謡記念館を使った開催でした。庭の緑や木を肌で感じ、その感じを体で表現したり、庭や記念館にある動物探し(※)に挑戦したり…、「自然」と「文化」の関わりを体験しました。

(※)「やあ こんにちは ～動物愛護のうた～」(小黑恵子作詞)の歌詞に出てくる動物を探しました。



川崎市地球温暖化防止活動推進員委嘱式 開催

4月22日(土)に川崎市地球温暖化防止活動推進員委嘱式が開催され、第5期77名が委嘱されました。第2部のワークショップでは「家庭部門で今後重点的に取り組む温暖化対策」をテーマに新しい視点での提案がたくさんあり、推進員間の交流にもつながりました。



☆川崎市では川崎市地球温暖化防止活動推進員の随時募集を行っています。

HP: <http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000061304.html>



2017年

4月の テーマ展示

「食」～食品ロス、地産地消～

今回テーマの「食」では、以前より問題視されている「食品ロス」に関する展示と、4月29日の講座では「地産地消」に着目し、市内の農家見学体験を実施しました。

展示では、(一社)食品ロス・リポーンセンター様にご協力いただき、防災備蓄食品の有効活用等について紹介しました。その他の展示とあわせて食品ロスを考えるひとつのきっかけとなれればと思います。



また、講座では、高津区内の農家である澁谷農園様にご協力いただき「農家の見学体験&地産地消ランチツアー」と題し、獲れたて野菜のランチや筍掘りを楽しみ、好評のうちに終了しました。



と題し、獲れたて野菜のランチや筍掘りを楽しみ、好評のうちに終了しました。



6月の テーマ展示

市民と事業者の環境の取り組み

6月は、市民団体18団体の活動パネルと川崎市の環境関連の賞の紹介を展示しました。

川崎市で活動するみどりから地球温暖化に至るさまざまな取り組みが一堂に展示され、多彩に展開されている様子が分かりました。6月28日に開催した「第5回エコ・クロスマッチング」には約40名の参加があり、市民団体のパネルセッションはそれぞれの熱いメッセージが伝わってきました。事業者と市民団体のトークセッション(登壇者: NEC玉川事業場様・宮松エスオーシー株式会社様・みどりなぐらし様・日向山うるわし会様)では、各社団体の特徴ある製品や取組が紹介されるとともに、お互いへの鋭く後押しするような質疑応答が展開され、有意義な内容でした。



パネルセッション



トークセッション



5月の テーマ展示

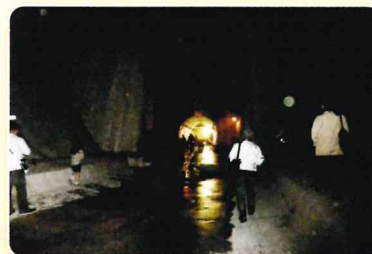
「水」～温暖化と水の関係～



5月は「温暖化と水」をテーマに、水資源と水需要の変化、バーチャルウォーターなどのパネルや、床面には、多摩川と鶴見川の大きな洪水浸水想定区域図を展示しました。

また、温暖化によって多発する浸水被害の対策として市や県では雨水貯留管、調整池などを設置していますが、その中のひとつ、麻生区にある恩廻公園調整池の地下トンネルを5月14日に見学しました。地下8階まで階段を降り、

2枚扉になっている本坑への連絡口をはいると、そこからウェットエリア。中はひんやりとして薄暗く、少し進むと高さ約15mの巨大なトンネルが現れました。11万m³の雨水が貯められるそうです。ここでは映画やTVのロケなども行われたそうですよ。



COOL CHOICE キャンペーン・キャラが登場

地球温暖化対策の国際的な枠組み「パリ協定」の目標は、世界の平均気温上昇を2度未満にするため、21世紀中に温室効果ガスを実質ゼロにするとしています。このことを実現するための国民運動が「COOL CHOICE 未来のための賢い選択」です。

いままでにない、萌え系キャラクターも登場して、わくわく、ドキドキする温暖化対策キャンペーンが始まっています。

かわさきFMでも、7月から毎月2回(第2/4木曜日、午後2時から30分間)、特集番組「COOL CHOICE ☆かわさき」が放送されています。

部屋の電気も消し忘れ、冷蔵庫の扉も開け忘れ。真冬の部屋で暖房をガンガンに利かせてアイスクリームを食べるのが至福のひとつ。そんなぐうたらな女子高生、君野イマはCoolなChoiceとは程遠い暮らしを送っていた。そんな彼女のもとに突如として現れたのは、容かたちも自分とそっくりな、君野ミライ。この世界の温暖化を止めるため、鏡写しの関係にある並行世界「クールワールド」からきた。地球温暖化やその対策について詳しい。ぐうたらなイマを「COOL CHOICE」の伝道師にするのが目的。君野ミライはまるで小姑のように、ぐうたらな君野イマの生活態度を正してゆく。

環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野イマ



環境省COOL CHOICE
MOE 萌えキャラクター
君野ミライ



イマとミライの3DCG動画

<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/character/release/>